

# 岐阜県山県市で発生した 高病原性鳥インフルエンザに係る 移動制限区域の解除

## これまでの経緯

- 1月14日 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認、殺処分開始
- 1月17日 防疫措置の完了  
(殺処分、埋却、農場消毒)
- 2月1日 発生農場周囲の農場についての清浄性確認  
→搬出制限区域の解除  
(発生農場の半径3kmから10kmまでの区域)

- 移動制限区域内（発生農場の半径3km区域）  
高病原性鳥インフルエンザ発生なし
- 防疫措置の完了より21日経過



**2月8日午前0時 移動制限区域の解除**

全国では高病原性鳥インフルエンザの発生が続いています  
(詳しくは裏面をご覧ください)

## 「飼養衛生管理基準」の遵守を！

- ◎ 野鳥・野生動物の侵入防止
- ◎ 農場・鶏舎での出入口の消毒を徹底
- ◎ 関係者以外の立入制限、発生国への渡航自粛
- ◎ 入場者や車両についての記録・消毒の徹底



※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

**TEL : 0577-33-1111 (内線402)**

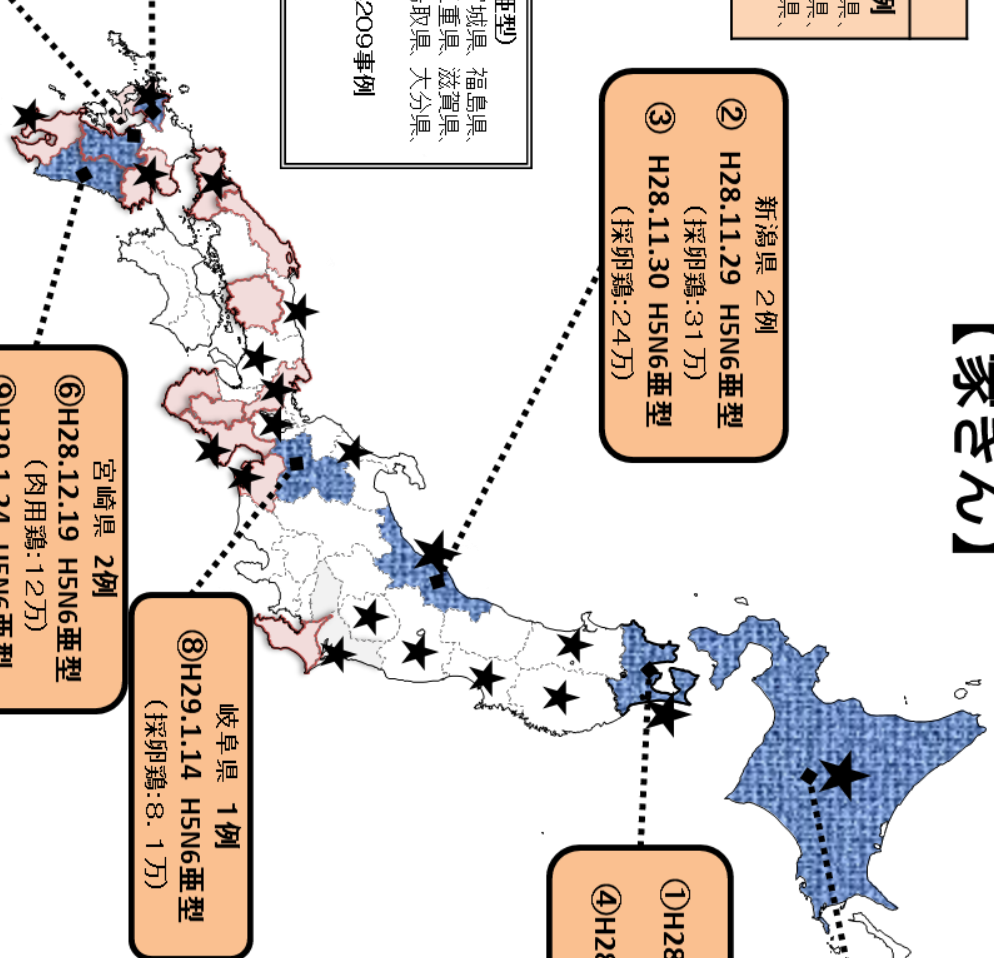
FAX : 0577-32-9019

# 高病原性鳥インフルエンザ発生状況

平成29年2月6日現在

## 【家きん】

H28から	発生例数
高病原性	7道県 10例 北海道、青森県、新潟県、宮崎県、熊本県、岐阜県、佐賀県



北海道 1例  
⑤H28.12.16 H5N6亜型  
(採卵鶏: 28万羽)

新潟県 2例  
② H28.11.29 H5N6亜型  
(採卵鶏:31万)  
③ H28.11.30 H5N6亜型  
(採卵鶏:24万)

青森県 2例  
①H28.11.28 H5N6亜型  
(ワッパズ鴨:1.8万)  
④H28.12.2 H5N6亜型  
(ワッパズ鴨:4.7万)

★ H28年度 野鳥等から分離(H5N6亜型)  
北海道 青森県 秋田県 岩手県 宮城県 福島県  
新潟県 茨城県 栃木県 愛知県 三重県 滋賀県  
石川県 山口県 京都府 兵庫県 鳥取県 大分県  
鹿児島県 長崎県 / 20道府県209事例  
(※ 確定検査中2事例)

佐賀県 1例  
⑩H29.2.4 H5N6亜型  
(採卵鶏:6.9万)

熊本県 1例  
⑦H28.12.27 H5N6亜型  
(採卵鶏:9.2万)

宮崎県 2例  
⑥H28.12.19 H5N6亜型  
(肉用鶏:12万)  
⑨H29.1.24 H5N6亜型  
(肉用鶏:16.8万)

岐阜県 1例  
⑧H29.1.14 H5N6亜型  
(採卵鶏:8.1万)

H27まで	発生例数
高病原性	14府県 38例 千葉県 愛知県 三重県 京都府 奈良県 和歌山県 岡山県 鳥取県 山口県 熊本県 佐賀県 鹿児島県 宮崎県
低病原性	3県 48例 埼玉県 茨城県 愛知県
計	16府県 86例

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異常を認めた場合にはすぐに家畜保健衛生所まで連絡を！